国家試験

令和６年度前期

技能検定受検案内

（技能五輪富山県予選）

技能検定は、職業能力開発促進法に基づいて、皆さんが持っている技能の程度を検定することにより、皆さんの技能水準と地位が一層向上することを目的とした国家検定制度で、検定職種ごとに特級、１級、２級、３級に区分するものと等級を区分しない単一等級があり、いずれも実技試験と学科試験によって行います。

特級、１級、単一等級の合格者には厚生労働大臣、２級、３級の合格者には富山県知事から合格証書が交付され、技能士と称することができます。

令和６年度前期より、３級の受検手数料が変わります。

詳しくは３ページを参照してください。

実施日程

受検申請受付期間		**令和６年４月３日（水）～４月16日（火）** **（土曜日・日曜日・祝日を除く９：00～16：30）**	
実技試験	問題公表	**令和６年５月30日（木）**	試験問題は富山県職業能力開発協会で公表します。 但し、試験日が指定されている全国統一実施の職種（作業）については試験問題概要を公表します。 なお、試験の日時・会場が決まり次第、**受検者宛**に試験問題または試験問題概要を受検票と一緒に送付します。 （６月初旬から６月下旬）
	実施期間	**令和６年６月６日（木）から 令和６年８月11日（日）まで （金属熱処理を除く３級職種）**	
		令和６年６月６日（木）から 令和６年９月８日（日）まで	
学科試験		**令和６年７月14日（日） 〃　８月18日（日） 〃　８月25日（日） 〃　９月１日（日）**	全国統一実施につき、職種ごとに試験日が決まっています。（４～６ページ参照） **受検者宛**に試験の日時・会場を受検票にて通知します。
合格発表		**令和６年８月30日（金） （金属熱処理を除く３級職種）**	技能検定合格者には富山県から合格通知書が送付されます。 また、富山県のホームページに、合格者の受検番号が掲載されます。 なお、実技試験または学科試験のどちらか片方のみ合格された方には、当協会から当該合格通知を送付します。（11ページ参照）
		令和６年10月４日（金）	

富山県職業能力開発協会

〒930－0094　富山市安住町７－18　安住町第一生命ビル２階

電話(076)432－9887　FAX(076)432－9894

ホームページ　https://www.toyama-noukai.or.jp/

◇　受検申請方法

<table>
<tr><td colspan="2">申請受付期間</td><td></td><td>令和６年４月３日㈬～４月16日㈫（４月16日㈫消印有効）
※申請受付期間を過ぎると受理できません。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">提出書類等</td><td rowspan="3">受検申請書</td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3">白色（技能五輪は桃色）の受検申請書（写真票含む）に必要事項を漏れなく記入し、写真（縦４㎝×横３㎝）１枚を所定の欄に貼付してください。
※12～13ページの記入例参照
受検申請書は受検案内とともに当協会をはじめ各商工会議所、商工会、職業訓練校等にて入手できます。</td></tr>
<tr></tr>
<tr></tr>
<tr><td rowspan="2">添付書類</td><td>必須</td><td>氏名、生年月日、顔写真が確認できる本人確認証
（運転免許証、マイナンバーカード、パスポート、学生証、在留カードなどの写し）</td></tr>
<tr><td>必要に応じて</td><td>下位の級合格後の実務経験年数にて受検する場合や、学科試験免除、実技試験免除を申請する場合には、その資格があることを証明するもの
（技能検定合格証書、学科試験合格通知、実技試験合格通知、技能証、指導員免許証、建築士免許証、技能照査合格証書などの写し）
※８ページの受検資格、10ページの試験の免除及び12～13ページの記入例参照</td></tr>
<tr><td colspan="2">提出方法</td><td></td><td>郵送にてお願いします。
書留郵便又はレターパック等配送状況がわかるものを利用してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="4" colspan="2">受検手数料の徴収(非課税)</td><td>実技試験</td><td>令和６年度前期より３級の受検手数料が変わります。
詳しくは３ページの３（フローチャート図）を参照してください。</td></tr>
<tr><td>学科試験</td><td>一律 3,100円（３ページの２参照）</td></tr>
<tr><td colspan="2">実技試験または、学科試験を受検しない場合はその受検手数料は不要です。</td></tr>
<tr><td>納付方法</td><td>所定の受検手数料を上記申請受付期間内に当協会へ口座振込若しくは現金書留にて納付してください。（４月16日㈫消印有効）
窓口での納付は避けていただきたく、口座振込での納付にご協力願います。
（振込手数料本人負担）

受検申請書の右端部（領収書（控））に振込名義、振込日（見込含む）、振込金額を記入してください。
【振込先】
口座名義：富山県職業能力開発協会検定口座
振込口座：北陸銀行　富山駅前支店　　普通預金　口座番号　5050790
また企業等でまとめて振込まれる場合は別紙として内訳（様式自由）を受検申請書に添付してください。

※10万円を超える現金振込みの際には本人確認書類の提示が必要です。
（詳細は銀行窓口でご確認ください）
※領収書は受付期間終了後、郵便にて発送します。</td></tr>
</table>

（注）１　職種により、受付期間中であっても試験会場の都合により受付を打切ることや、他県で受検していただく場合があります。（取り止めた場合は受検手数料を返還します）
２　受検申請書受理後、申請の取り消し・受検職種・区分の変更はできません。
また受検手数料も、お返しできません。
３　試験当日の健康状態あるいは、感染等の症状によっては、受検の自粛を要請する場合があります。

◇　受検手数料

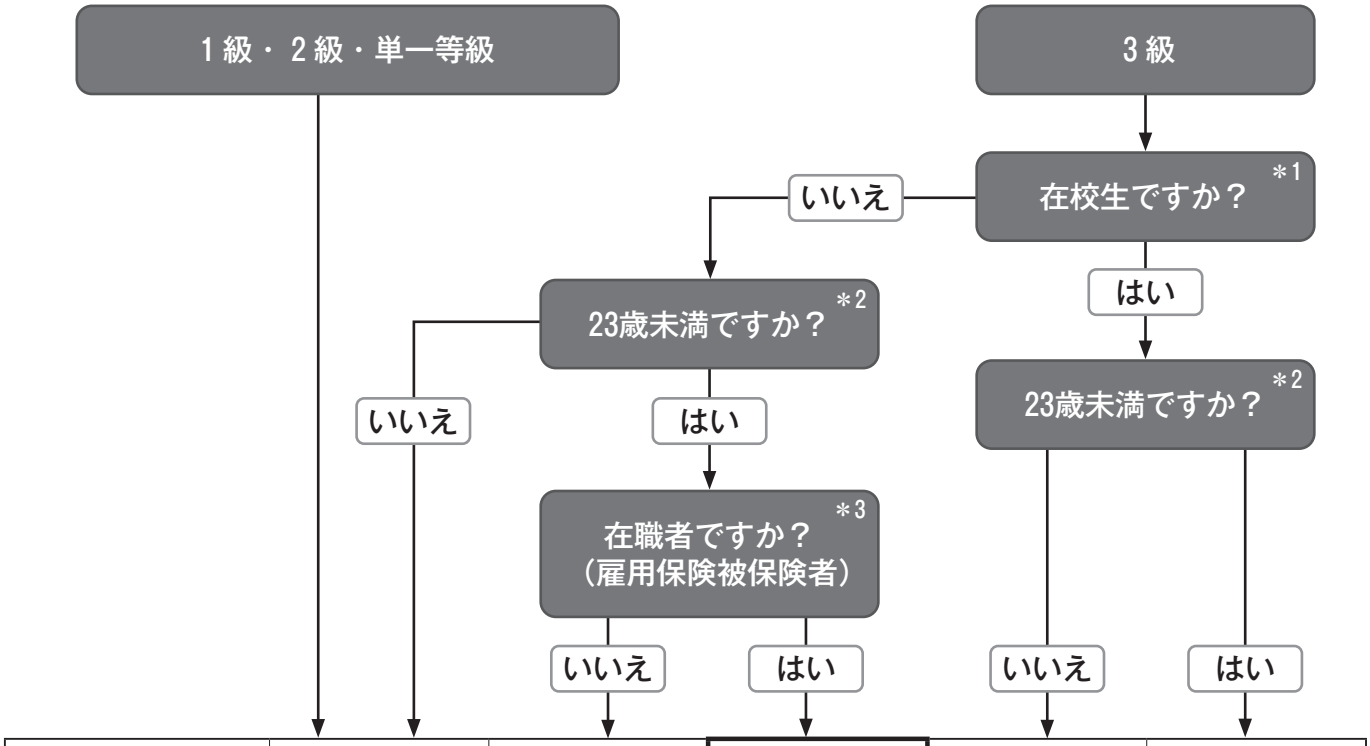
1．学科試験・実技試験の両方を受検する場合

学科試験手数料 3,100円 ＋ 実技試験手数料 下記フローチャート参照 ＝ 受検手数料

2．学科試験を受検する場合

全員（級・年齢に関係なく）……3,100円

3．実技試験を受検する場合（以下フローチャート図参照）



機械検査	15,200円	10,700円	＊4 6,200円	10,100円	5,600円
上記以外の職種	18,200円	13,700円	＊4 9,200円	12,100円	7,600円

＊1　在校生とは、3級の技能検定を受検する資格がある方のうち、次のいずれかに該当する方になります。

⑴　公共職業能力開発施設、職業能力開発総合大学校若しくは職業能力開発大学校の訓練生、認定職業訓練施設の各訓練生（就職している方を除く）

ただし、短期課程の普通職業訓練又は専門短期課程若しくは応用短期課程の高度職業訓練を受けている方を除く。

⑵　高等学校又は学校教育法に基づく中等教育学校の後期課程、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校若しくは各種学校の生徒又は学生

＊2　令和6年4月1日時点で23歳未満の方（平成13年4月2日以降に生まれた方）

ただし、外国人技能実習生など入管法別表第1の在留資格の方は減額になりません。

＊3　雇用保険法第4条第1項に規定する被保険者（実技試験受検申請日において雇用保険被保険者である方）

＊4　職歴欄で、現在会社にお勤めされている事が確認できない場合は、別途証明（所属企業の在職証明又は雇用保険被保険者証等）が必要になります。

◇　実施職種および受検手数料

【1級、2級、単一等級】　　（34職種60作業）

職種	作業	職種番号	作業番号	受検手数料(円)		実技試験			学科試験日					
				実技	学科	製作等作業試験	判断等試験	計画立案等作業試験	8／18(日)		8／25(日)		9／1(日)	
									午前	午後	午前	午後	午前	午後
造園	造園工事	062	010	18,200	3,100	○	○		○					
鋳造	鋳鉄鋳物鋳造	003	010	18,200	3,100	○							○	
金属熱処理	一般熱処理	005	010	18,200	3,100	○1級のみ	○2級のみ 8／25	○8／18	○					
	浸炭･浸炭窒化･窒化処理	005	020	18,200	3,100	○1級のみ	○2級のみ 8／25	○8／18	○					
	高周波・炎熱処理	005	030	18,200	3,100	○1級のみ	○2級のみ 8／25	○8／18	○					
機械加工	◎普通旋盤	006	010	18,200	3,100	○					○			
	数値制御旋盤	006	200	18,200	3,100	○		○8／25			○			
	◎フライス盤	006	040	18,200	3,100	○					○			
	数値制御フライス盤	006	210	18,200	3,100	○		○8／25			○			
	平面研削盤	006	120	18,200	3,100	○					○			
	円筒研削盤（6ページ参照）	006	130	18,200	3,100	○					○			
	マシニングセンタ	006	230	18,200	3,100		○	○8／25			○			
非接触除去加工	数値制御形彫り放電加工	183	020	18,200	3,100	○		○1級のみ 9／1					○	
	ワイヤ放電加工	183	030	18,200	3,100	○		○1級のみ 9／1					○	
	レーザー加工	183	040	18,200	3,100	○							○	
金属プレス加工	金属プレス（6ページ参照）	007	010	18,200	3,100	○		○8／18	○					
鉄工	◎構造物鉄工（6ページ参照）	008	020	18,200	3,100	○					○			
建築板金	内外装板金	122	010	18,200	3,100	○								○
	ダクト板金	122	020	18,200	3,100	○								○
めっき	電気めっき	010	010	18,200	3,100	○					○			
	溶融亜鉛めっき	010	020	18,200	3,100		○9／1				○			
仕上げ	治工具仕上げ	012	010	18,200	3,100	○							○	
	金型仕上げ	012	020	18,200	3,100	○							○	
	◎機械組立仕上げ	012	030	18,200	3,100	○							○	
ダイカスト	コールドチャンバダイカスト（6ページ参照）	014	020	18,200	3,100	○		○8／25			○			
電子機器組立て	◎電子機器組立て	015	010	18,200	3,100	○						○		
電気機器組立て	変圧器組立て（6ページ参照）	016	020	18,200	3,100	○		○9／1					○	
	◎配電盤・制御盤組立て（6ページ参照）	016	030	18,200	3,100	○							○	
建設機械整備	建設機械整備（6ページ参照）	068	010	18,200	3,100	○		○8／25			○			

□の作業については、同一級の学科試験が共通となります。（詳細は11ページ参照）

職種	作業	職種番号	作業番号	受検手数料(円)		実技試験			学科試験日					
				実技	学科	製作等作業試験	判断等試験	計画立案等作業試験	8／18(日)		8／25(日)		9／1(日)	
									午前	午後	午前	午後	午前	午後
家具製作	◎家具手加工	124	010	18,200	3,100	○						○		
建具製作	◎木製建具手加工	125	010	18,200	3,100	○						○		
印刷	オフセット印刷	035	020	18,200	3,100	○						○		
プラスチック成形	射出成形	037	020	18,200	3,100	○				○				
石材施工	石張り	150	020	18,200	3,100	○							○	
	石積み	150	030	18,200	3,100	○							○	
とび	◎とび	040	010	18,200	3,100	○				○				
左官	◎左官	041	010	18,200	3,100	○						○		
築炉	築炉	042	010	18,200	3,100	○				○				
ブロック建築	コンクリートブロック工事	043	010	18,200	3,100	○								○
畳製作	畳製作	045	010	18,200	3,100	○						○		
防水施工	ウレタンゴム系塗膜防水工事	086	020	18,200	3,100	○				○				
	アクリルゴム系塗膜防水工事	086	030	18,200	3,100	○				○				
	シーリング防水工事	086	070	18,200	3,100	○				○				
	改質アスファルトシート常温粘着工法防水工事	086	110	18,200	3,100	○				○				
	FRP防水工事	086	100	18,200	3,100	○				○				
内装仕上げ施工	プラスチック系床仕上げ工事	152	010	18,200	3,100	○					○			
	鋼製下地工事（6ページ参照）	152	030	18,200	3,100	○					○			
	ボード仕上げ工事	152	040	18,200	3,100	○					○			
	化粧フィルム工事	152	070	18,200	3,100	○					○			
熱絶縁施工	保温保冷工事	049	010	18,200	3,100	○							○	
サッシ施工	ビル用サッシ施工（6ページ参照）	102	010	18,200	3,100	○			○					
化学分析	化学分析	056	010	18,200	3,100	○8／25		○1級のみ8／18	○					
表装	壁装	059	020	18,200	3,100	○							○	
塗装	建築塗装	060	020	18,200	3,100	○			○					
	金属塗装	060	030	18,200	3,100	○			○					
	噴霧塗装	060	050	18,200	3,100	○			○					
路面標示施工（単一）	溶融ペイントハンドマーカー工事（6ページ参照）	144	010	18,200	3,100	○								○
	加熱ペイントマシンマーカー工事（6ページ参照）	144	020	18,200	3,100	○								○
産業洗浄（単一）	高圧洗浄	159	010	18,200	3,100	○		○8／18	○					
フラワー装飾	◎フラワー装飾	119	010	18,200	3,100	○								○

◎印は、技能五輪競技職種（県内予選）です。この職種は平成13年１月１日以降に生まれた方に参加資格があります。（７ページ参照）

【3級】　　＊下段は在校生の金額(3ページ参照)　　(8職種10作業)

職種	作業	職種番号	作業番号	受検手数料(円)		実技試験			学科試験日			
				＊実技	学科	製作等作業試験	判断等試験	計画立案等作業試験	7／14(日)		8／18(日)	
									午前	午後	午前	午後
造園	造園工事	062	010	18,200 12,100	3,100	○	○			○		
金属熱処理	一般熱処理	005	010	18,200 12,100	3,100		○8／25	○8／18			○	
機械加工	普通旋盤	006	010	18,200 12,100	3,100	○			○			
	フライス盤	006	040	18,200 12,100	3,100	○			○			
	マシニングセンタ	006	230	18,200 12,100	3,100	○			○			
機械検査	機械検査	013	010	15,200 10,100	3,100	○				○		
電子機器組立て	電子機器組立て	015	010	18,200 12,100	3,100	○			○			
シーケンス制御	シーケンス制御	184	010	18,200 12,100	3,100	○				○		
建築大工	大工工事	038	010	18,200 12,100	3,100	○				○		
左官	左官	041	010	18,200 12,100	3,100	○			○			

1．以下の作業は、人数制限がありますので、**申請される前に**当協会へお問合せください。

配電盤・制御盤組立て	溶融ペイントハンドマーカー工事	加熱ペイントマシンマーカー工事

※その他の職種についても、試験会場の都合により、受付期間中であっても受付を打ち切ることがあります。

2．円筒研削盤の1級を受検される方は、受検者所属企業の機械を使用します。

3．以下の作業は、実技試験当日、特別教育修了証等を携行してください。

金属プレス加工	金属プレス	1・2級	動力プレスの金型取付等の特別教育修了証等
鉄工	構造物鉄工	1・2級	アーク溶接等の特別教育修了証等
サッシ施工	ビル用サッシ施工	1・2級	
内装仕上げ施工	鋼製下地工事	1・2級	研削といし(高速といし)の取替え等の特別教育の修了証等
ダイカスト	コールドチャンバダイカスト	1級	玉掛け作業の技能講習受講修了証、特別教育受講修了証等 クレーン運転の特別教育受講修了証等

4．以下の作業は、実技試験当日、免許証を携行していない場合、受検が認められません

鉄工	構造物鉄工	1・2級	ガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証等
電気機器組立て	変圧器組立て		
建設機械整備	建設機械整備		
路面標示施工	加熱ペイントマシンマーカー工事	単一等級	自動車運転免許証

5．4～6ページ記載の職種（作業）以外で、実技試験と学科試験両方とも免除の方も受付期間内に申請できます。（受検手数料は不要です）

6．職種によっては、実技試験において待ち時間が生じる場合があります。

7．試験概要や前年度の試験問題及び解答は、JAVADA（中央職業能力開発協会）のホームページ（技能検定サイト（https://www.javada.or.jp/jigyou/gino/giken.html））にて閲覧できます。

8．前年度の試験問題及び解答のコピー（有料：一部500円）を希望される方は、事前に当協会へ要望内容を電話連絡のうえ、お越しください。

9．技能検定問題集の申込みは、15ページの様式に必要事項を記入のうえ当協会へFAX願います。

10．その他、不明な点は当協会へお問合せ願います。

【参考】学科試験の概要

等級区分	試験の形式	問題数	試験時間
1　級	真偽法及び四肢択一法	50題	1時間40分
2　級	真偽法及び四肢択一法	50題	1時間40分
3　級	真偽法	30題	1時間
単一等級	真偽法及び四肢択一法	50題	1時間40分

中央職業能力開発協会ＨＰ

◇　技能五輪富山県予選案内

この富山県予選は、第62回技能五輪全国大会（愛知県）へ参加する本県代表選手を選抜するために行います。

1．実施職種及び受検手数料（円）

五輪競技職種	対応する技能検定作業	受検手数料	五輪競技職種	対応する技能検定作業	受検手数料
旋盤	普通旋盤	18,200	家具	家具手加工	18,200
フライス盤	フライス盤	18,200	建具	木製建具手加工	18,200
構造物鉄工	構造物鉄工	18,200	とび	とび	18,200
機械組立て	機械組立仕上げ	18,200	左官	左官	18,200
電子機器組立て	電子機器組立て	18,200	フラワー装飾	フラワー装飾	18,200
工場電気設備	配電盤・制御盤組立て	18,200			

2．参加資格

平成13年１月１日以降に生まれた方

3．参加申込方法

２ページの受検申請方法を参照のうえ、桃色の技能検定受検申請書に必要事項を記入し、受付期間内にお申し込みください。

なお、申請書を受理した後は、競技に欠席された場合も含めて、受検手数料はお返しできません。

また、上記１.の「対応する技能検定作業」に該当する２級技能検定（実技試験）受検申請者については、その申請をもって参加申込に代えます。

4．競技の実施方法

２級技能検定の実技試験と同時に行います。（別日程で実施する職種もあります。）

なお、構造物鉄工作業については、ガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証を試験当日携行していない場合は、競技参加が認められません。加えて、当日はアーク溶接特別教育修了証も持参してください。（６ページ参照）

5．全国大会出場者

この競技大会の成績優秀者は、当協会会長の推せんにより、全国大会に出場することができます。

また、前年の全国大会において、敢闘賞以上の成績を収めた方で、所属企業等の推薦を得られる場合、この競技大会を経ずに当協会会長の推せんを受けることができます。

なお、２次予選がある職種については、前年度全国大会に出場した選手は当協会会長により、この競技大会（１次予選）を経ずに、２次予選への推薦を受ける事が出来ます。

（詳細については、当協会へお問合せください。）

6．特　　典

技能五輪県予選で２級技能検定の実技試験の合格点以上の成績を収めた方には、技能証が交付され、当該職種（作業）の２級技能検定実技試験の免除資格が与えられます。

7．そ　の　他

職種別連絡会等が随時開催されていますので、技能五輪全国大会への参加を目指している学校・会社様は、事前に当協会へご相談ください。

◇　受検資格（技能検定の受検に必要な実務経験年数）

受検対象者＼級別		特級	1級		2級		3級（※4）	単一等級
		1級合格後		2級合格後		3級合格後		
実務経験のみ		5	7	2	4	2	0（※5）	3
★検定職種に関する学科・訓練科又は免許職種に限る（9ページ参照）	専門高校卒業(※1) 専修学校(大学入学資格付与課程に限る)卒業		6			0	0	1
	短大・高専・高校専攻科卒業(※1) 専門職大学前期課程修了 専修学校(大学編入資格付与課程に限る)卒業		5			0	0	0
	大学卒業(専門職大学前期課程修了者を除く)(※1) 専修学校(大学院入学資格付与課程に限る)卒業		4			0	0	0
	専修学校(※2)又は各種学校卒業(厚生労働大臣が指定したものに限る)（800h以上）		6	2	4	0	0（※6）	1
	専修学校(※2)又は各種学校卒業(厚生労働大臣が指定したものに限る)（1600h以上）		5			0	0（※6）	1
	専修学校(※2)又は各種学校卒業(厚生労働大臣が指定したものに限る)（3200h以上）		4			0	0（※6）	0
	短期課程の普通職業訓練修了(※3※8)（700h以上）		6			0	0（※7）	1
	普通課程の普通職業訓練修了(※3※8)（2800h未満）		5			0	0	1
	普通課程の普通職業訓練修了(※3※8)（2800h以上）		4			0	0	0
	専門課程又は特定専門課程の高度職業訓練修了(※3※8)		3	1	2	0	0	0
	応用課程又は特定応用課程の高度職業訓練修了(※8)		1			0	0	0
	指導員養成課程の指導員養成訓練修了(※8)		1			0	0	0
	職業訓練指導員免許取得		1			−	−	0
	高度養成課程の指導員養成訓練修了(※8)		0			0	0	0

※1　学校教育法による大学、短期大学又は高等学校と同等以上と認められる外国の学校又は他法令学校を卒業した者並びに独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者は学校教育法に基づくそれぞれのものに準じます。

※2　大学入学資格付与課程、大学編入資格付与課程及び大学院入学資格付与課程の専修学校を除きます。

※3　職業訓練法の一部を改正する法律（昭和53年法律第40号）の施行前に、改正前の職業訓練法に基づく高等訓練課程又は特別高等訓練課程の養成訓練を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程の普通職業訓練又は専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなします。また、職業能力開発促進法の一部を改正する法律（平成4年法律第67号）の施行前に、改正前の職業能力開発促進法に基づく専門課程の養成訓練を修了した者は専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなし、改正前の職業能力開発促進法に基づく普通課程の養成訓練又は職業転換課程の能力再開発訓練（いずれも800時間以上のものに限る。）を修了した者はそれぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程又は短期課程の普通職業訓練を修了したものとみなします。

※4　3級技能検定については、上記のほか、検定職種に関する学科に在学する者及び検定職種に関する訓練科において職業訓練を受けている者も受検できます。また、工業高等学校に在学する者等であって、かつ、工業高等学校の教員等による検定職種に係る講習を受講し、当該講習の責任者から技能検定試験受検に際して安全衛生上の問題等がないと判断された者も受検できます。

※5　検定職種に関し実務の経験を有する者について、受検資格を認めることとします。

※6　当該学校が厚生労働大臣の指定を受けたものであるか否かに関わらず、受検資格を付与します。

※7　総訓練時間が700時間未満のものを含みます。

※8　職業能力開発促進法第92条に規定する職業訓練又は指導員訓練に準ずる訓練の了者においても、修了した職業訓練又は指導員訓練の訓練課程に応じ、受検資格を付与します。

注1　経験年数は、受付締切日の4月16日㈫を基準とします。

注2　下位の級合格後の実務経験で受検をする場合は、その（下位）合格証書の写しを必ず添付してください。
　2級合格後・3級合格後とは、合格年月日が起算日になります。

◇　技能検定職種に関する学科一覧表

検定職種に関する学科は、以下のとおりです。

職　種	検定職種に関する学科	職　種	検定職種に関する学科
造園	造園科	石材施工	建築科、土木科
鋳造	冶金科、金属工学科、機械科	とび	建築科
金属熱処理	冶金科、金属工学科、機械科	左官	建築科
機械加工	機械科	築炉	建築科
非接触除去加工	機械科	ブロック建築	建築科
金属プレス加工	機械科	畳製作	―
鉄工	金属工学科、機械科、造船科、建築科、土木科	防水施工	建築科
建築板金	機械科、建築科	内装仕上げ施工	建築科
めっき	金属工学科、工業化学科、化学工学科	熱絶縁施工	設備科、造船科、工業化学科、化学工学科、建築科
仕上げ	機械科	サッシ施工	建築科
ダイカスト	冶金科、金属工学科、機械科	化学分析	工業化学科、化学工学科、農芸化学科
電子機器組立て	電子科、電気科	表装	工芸科
電気機器組立て	電子科、電気科	塗装	建築科、工芸科、塗装科
建設機械整備	機械科	路面標示施工	塗装科
家具製作	工芸科	産業洗浄	機械科、工業化学科、土木科、金属工学科
建具製作	建築科、工芸科	フラワー装飾	園芸科、フラワーデザイン科、フラワービジネス科
印刷	印刷科	シーケンス制御	電子科、電気科
プラスチック成形	機械科、電気科、工業化学科	建築大工	建築科、大工科

◇ 試 験 の 免 除

1　技能検定関係（同一の検定職種に限る）

対象者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特級	1級	2級	3級	単一等級	
特級	実技試験のみ合格	実技の全部	－	－	－	－	※1
	学科試験のみ合格	学科の全部	－	－	－	－	※1
1級	技能検定合格	－	学科の全部			－	
	実技試験のみ合格	－	実技の全部			－	※2
	学科試験のみ合格	－	学科の全部			－	※2
2級	技能検定合格	－	－	学科の全部		－	
	実技試験のみ合格	－	－	実技の全部		－	※2
	学科試験のみ合格	－	－	学科の全部		－	※2
3級	技能検定合格	－	－	－	学科の全部	－	
	実技試験のみ合格	－	－	－	実技の全部	－	※2
	学科試験のみ合格	－	－	－	学科の全部	－	※2
単一等級	技能検定合格	－	－	－	－	学科の全部	
	実技試験のみ合格	－	－	－	－	実技の全部	※2
	学科試験のみ合格	－	－	－	－	学科の全部	※2

※1　実技試験又は学科試験に合格した日から5年間（最終年にあっては年度終わりまで）有効
※2　選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限る。

2　職業能力開発行政関係（検定職種に関する訓練科又は免許職種に限る）

対象者			技能検定試験の免除の範囲					備考
			特級	1級	2級	3級	単一等級	
指導員試験合格又は指導員免許取得			－	学科の全部			学科の全部	
応用課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後実務経験年数	5年	学科の全部				学科の全部	※3
		2年	－	学科の全部			学科の全部	※3
			－	－	学科の全部		学科の全部	※3
専門課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後実務経験年数	4年	－	学科の全部			学科の全部	※3
		1年	－	－	学科の全部		学科の全部	※3
			－	－	学科の全部		－	※3
普通課程の普通職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後2年（2,800時間以上なら1年）の実務経験		－	－	学科の全部		学科の全部	※3 ※3
			－	－	学科の全部		－	※3
短期課程の普通職業訓練について修了時試験合格かつ修了	1級技能士コース		－	学科の全部			－	※3
	2級技能士コース		－	－	学科の全部		－	※3
	単一等級技能士コース		－	－	－	－	学科の全部	※3
中央技能検定委員2年以上			－	実技の全部及び学科の全部			実技の全部 学科の全部	※1
都道府県技能検定委員2年以上			－	実技の全部			実技の全部	※1
技能五輪全国大会における技能証			－	実技の全部	－	－	実技の全部	
技能五輪地方大会における技能証			－	－	実技の全部		－	※2
全国障害者技能競技大会	実技部門の技能証		－	－	実技の全部		－	※2
	学科部門の技能証		－	－	学科の全部		－	※2

※1　選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限る。
※2　平成16年10月21日が有効期限内である技能証は、その有効期限が過ぎたものであっても有効
※3　職業能力開発促進法第92条に規定する職業訓練に準じる訓練における技能照査又は修了時試験の合格者においても、技能照査又は修了時試験に合格した職業訓練の訓練課程に応じて、試験を免除する。

3　他法令等関係

対象者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特級	1級	2級	3級	単一等級	
建築士法による1級建築士試験若しくは2級建築士試験に合格した者又は1級建築士若しくは2級建築士の免許を受けた者		－	建築大工職種及びブロック建築職種に係る学科試験の全部		－	枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
建築士法による木造建築士試験に合格した者又は木造建築士の免許を受けた者		－	建築大工職種に係る学科試験の全部		－	枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
東京商工会議所が行う和裁に関する技能検定	1級の技能検定	－	和裁職種に係る実技試験の全部		－	－	
	2級の技能検定	－	－	和裁職種に係る実技試験の全部	－	－	

◇　特定職種における学科試験免除の特例

下表の「学科試験共通作業」欄において、同一枠内の作業は、同一級に限り、学科試験問題が共通になっています。

従って、同じ枠内の１つの作業の学科試験に合格済であれば、同一級に限り、同枠内における他の作業を受検する場合には、その学科試験の免除申請ができます。

なお、この場合には当該学科試験合格通知の写しを受検申請書に添付してください。

検定職種	学科試験共通作業
機械加工〔特記事項〕	普通旋盤
	数値制御旋盤
	立旋盤
	フライス盤
	数値制御フライス盤
	ボール盤
	数値制御ボール盤
	横中ぐり盤
	ジグ中ぐり盤
	平面研削盤
	数値制御平面研削盤
	円筒研削盤
	数値制御円筒研削盤
	心無し研削盤
	ホブ盤
	数値制御ホブ盤
	歯車形削り盤
	かさ歯車歯切り盤

検定職種	学科試験共通作業
ダイカスト	ホットチャンバダイカスト
	コールドチャンバダイカスト
婦人子供服製造	婦人子供既製服パターンメーキング
	婦人子供既製服縫製
紙器・段ボール箱製造	印刷箱打抜き
	印刷箱製箱
鉄筋施工	鉄筋施工図作成
	鉄筋組立て
機械・プラント製図	機械製図手書き
	機械製図ＣＡＤ

〔特記事項〕

平成19年以前に、数値制御旋盤、数値制御フライス盤、数値制御ボール盤、マシニングセンタの各作業のうち、いずれかの学科試験に合格済の場合は、平成20年度以降の受検申請において、当該４作業全ての学科試験が免除対象になります。

免除申請される場合は当該学科試験合格通知の写しを受検申請書に添付してください。

◇　合格発表

技能検定合格者（実技試験及び学科試験の両方に合格された方）は富山県商工労働部労働政策課から合格通知が送付されます。

また富山県のホームページ（https://www.pref.toyama.jp/）に合格者の受検番号が掲載されます。

実技試験または学科試験のどちらか片方のみ合格された方には、当協会から当該合格通知を送付します。

不合格の方には通知はありません。

（この合格通知は、次回以降、同作業等の受検申請に当たり、当該試験の免除申請に必要です。大切に保管してください。）

なお、合否結果に関する電話でのお問合せには、一切応じかねますのでご了承ください。

◇　試験結果の閲覧

この技能検定の結果については、個人情報の保護に関する法律第69条第２項の規定により、下記のとおり閲覧することができます。

なお、電話、はがき、電子メール等による請求はできません。

１．閲覧請求できる人：受検者本人

２．持参するもの：受検票及び本人確認できる書類（運転免許証、旅券など写真付きの証明書）

３．閲覧内容：実技試験の製作等作業試験、判断等試験、計画立案等作業試験のそれぞれの得点及び学科試験の得点

４．閲覧場所：富山県商工労働部労働政策課（県庁東別館２階）

５．閲覧期間及び時間：合格発表の日から１ヶ月間（土・日・祝日を除く）、午前８時30分から午後５時まで

◇　個人情報の保護について

当協会は、技能検定に関連して収集した個人情報について、個人情報保護に関する法令・規範を遵守し、慎重かつ適切に取り扱います。なお、技能検定事業に協力する職業能力開発施設や関係業種団体等と共同で利用する場合がありますが、その場合にも適切な管理を行います。

◇ 記 入 例

氏名を忘れずに記入してください

技能検定受検申請書

富山県知事　殿

令和 6 年 4 月　日　　氏 名 協会 太郎

●受検申請時に本人確認書類（運転免許書、マイナンバーカード等）の写しを添付してください。
●試験の免除を受ける場合は、証明書類の写しを添付してください。

職　種	プラスチック成形	職種番号	037	等級区分		受検区分		受検番号
作　業	射出成形	作業番号	020		特級		A甲 実技・学科とも受検	※
（フリガナ）	キョウ カイ タ ロウ	性別	男・女	○	2級		A乙 学科のみ受検（免除なし）	
氏　名	協 会 太 郎				3級		A丙 実技のみ受検（免除なし）	
					単一等級	○	B 学科受検（実技免除）	
							C 実技受検（学科免除）	
							D 実技・学科とも免除	

生年月日	昭和・平成 50年10月 5 日生（満 48 歳 6 ヶ月）	試験会場 ※実技 / ※学科

B,C,D の場合は、免除資格を証明する書類を必ず添付してください

住　所	〒930－0094 富山市安住町7－18 安住町第一ビル2階
（TEL）	自宅（076）432－9887 携帯（090）5687－XXXX

受検資格

学歴

学校名	学科又は課程	所在地	在学期間	卒業・中退の別
能開高校	機械科	○○市×××123-4	H3年4月～H6年3月	卒業
			年 月～ 年	

最近のものから順に記入してください。大学院については記入不要です

中退の場合は卒業された学校も遡って記入してください

訓練歴

訓練施設名	訓練科	所在地	訓練期間	
			年 月～ 年 月	
			年 月～ 年 月	

職業能力開発校は訓練校歴に記入してください

職歴

事業所名	職務内容	所在地	在職期間
㈱能開工業	射出成形	○○市×××567-89	H9年4月～R6年4月（27年0ヵ月）
㈱能開機械	射出成形	○○市☆☆☆432-70	H6年4月～H9年3月（3年0ヵ月）
			年 月～ 年 月（ 年 ヵ月）
			（計 30 年 0 ヵ月）

現在（最近）のものから順に記入してください

受検される作業が分かるように記入してください

技能検定合格状況［既に合格している方のみ記入］

				受検資格判定
等級区分		合格年月日	年 月 日	※
合格職種名		取得地		
合格作業名		合格番号	第 号	

試験の免除

実技

試験、検定、免許等の名称				作業又は科目名		実技免除資格判定
	1 実技試験合格		8 商工会和裁	取得年月日	年 月 日	※
	6 技能証取得		9 その他	取得地	都道府県	
	7 検定委員歴			合格番号	第 号	

学科

試験、検定、免許等の名称				作業又は科目名	射出成形	学科免除資格判定
○	1 学科試験合格		5 向上訓練	取得年月日	H21 年 10 月 2 日	※
	2 技能検定合格		6 技能証	取得地	富山 都道府県（県）	
	3 技能照査合格		7 検定委員歴	合格番号	第 富0000 号	
	4 指導員免許		9 その他			

この場合は学科試験合格通知の写しを添付してください

写　真　票

職　種	プラスチック成形	※ 受検番号
作　業	射出成形	
試験会場 ※実技		※学科
等級区分	特級　1級　(2級)　3級　単一等級	
（フリガナ） 氏　名	キョウ カイ タ ロウ 協 会 太 郎	
住　所 （TEL）	〒930－0094 富山市安住町7－18 安住町第一ビル2階 自宅（076）432－9887 携帯（090）5687－XXXX	
勤務先名 （学校名） 所在地 （TEL）	㈱能開工業 〒000－0000 富山市 ××× 567－89 （076）000－0000	

受検資格判定	実技免除資格判定	学科免除資格判定
※	※	※

写　真

縦4cm×横3cm

写真の裏面に級、作業、氏名を書いて貼って下さい。

申請前6ヵ月以内に撮影した正面、脱帽半身像のものとする。

手　数　料　収　納	
実技手数料収納済印	学科手数料収納済印
※ 円	※ 円
計　円	

領収書（控）

※
No.

協 会 太 郎　様

個人名か団体名を必ず記入してください

企業等で複数受検者分をまとめて領収書1枚希望の場合は合計金額を記入してください

¥ 18,200

但し、技能検定手数料（非課税）

振込名義　協 会 太 郎

振込日（見込含む）　○月○日

振込金額　¥ 18,200

金額は受検区分によって異なりますので、4～6ページを確認して記入してください

領　収　書

※
No.

協 会 太 郎　様

¥ 18,200

但し、技能検定手数料（非課税）

富山県職業能力開発協会
富山市安住町7－18
TEL（076）432-9883

◇　令和６年度後期技能検定職種（予定）

申請受付：令和６年10月７日㈪～10月18日㈮
期間実施：令和６年12月５日㈭～令和７年２月16日㈰
合格発表：令和７年３月14日㈮

【特　級】　　**18職種**

職種
鋳造
金属熱処理
機械加工
非接触除去加工
金属プレス加工
工場板金
めっき
仕上げ
機械検査
ダイカスト
電子機器組立て
電気機器組立て
半導体製品製造
空気圧装置組立て
油圧装置調整
建設機械整備
プラスチック成形
パン製造

【１級・２級及び単一等級】　　**34職種43作業**

職種	作業
さく井	パーカッション式さく井工事
	ロータリー式さく井工事
金属溶解	鋳鉄溶解
鋳造	鋳鋼鋳物鋳造
工場板金	機械板金
	数値制御タレットパンチプレス板金
機械検査	機械検査
シーケンス制御	シーケンス制御
半導体製品製造	集積回路チップ製造
	集積回路組立て
空気圧装置組立て	空気圧装置組立て
油圧装置調整	油圧装置調整
農業機械整備	農業機械整備
縫製機械整備	縫製機械整備
冷凍空気調和機器施工	冷凍空気調和機器施工
婦人子供服製造	婦人子供既製服縫製
和裁	和服製作
プリプレス	DTP
プラスチック成形	☆射出成形
	ブロー成形
パン製造	パン製造
みそ製造	みそ製造
建築大工	大工工事
かわらぶき	かわらぶき
配管	建築配管
型枠施工	型枠工事
鉄筋施工	鉄筋施工図作成
	鉄筋組立て
コンクリート圧送施工	コンクリート圧送工事
防水施工	アスファルト防水工事
	合成ゴム系シート防水工事
	塩化ビニル系シート防水工事
	改質アスファルトシートトーチ工法防水工事
樹脂接着剤注入施工	樹脂接着剤注入工事
カーテンウォール施工	金属製カーテンウォール工事
自動ドア施工	自動ドア施工
ガラス施工	ガラス工事
バルコニー施工	★金属製バルコニー工事
機械・プラント製図	機械製図CAD
電気製図	配電盤・制御盤製図
金属材料試験	機械試験
	組織試験
塗装	鋼橋塗装

【３　級】　　**12職種12作業**

職種	作業
造園	造園工事
機械加工	普通旋盤
機械検査	機械検査
電子機器組立て	電子機器組立て
シーケンス制御	シーケンス制御
内燃機関組立て	量産形内燃機関組立て
家具製作	家具手加工
プラスチック成形	射出成形
建築大工	大工工事
配管	建築配管
型枠施工	型枠工事
機械・プラント製図	機械製図CAD

☆は実技のみ実施
★は単一等級

富山県職業能力開発協会 行

（FAX　076－432－9894）

技能検定問題集申込書

No.

当協会では、１・２級のみ取扱いをしております

※単価は消費税10%の税込

●【１・２級】新版　技能検定学科試験問題 解説集				
No.	収録職種（作業）	単価	数量	金額
902集	配管	3,300		
903集	塗装	3,300		
904集	型枠施工	1,650		
905集	鉄筋施工	2,200		
908集	冷凍空気調和機器施工･熱絶縁施工	2,750		
909集	仕上げ	2,750		
910集	機械・プラント製図	2,420		
911集	機械検査	2,200		
912集	機械加工	3,300		
913集	造園	2,200		
914集	金属プレス加工	2,200		
915集	金属材料試験	2,860		
916集	鉄工	3,300		
917集	建築板金	2,860		
919集	めっき・ダイカスト	3,300		
921集	電子機器組立て	1,980		
922集	電気機器組立て	3,300		
924集	油圧装置調整	1,760		
931集	左官・タイル張り	2,750		
932集	建築大工・畳製作	2,860		
933集	防水施工（前期）	3,080		
935集	とび・かわらぶき	2,750		
936集	サッシ施工・ガラス施工	2,970		
937集	プラスチック成形	3,080		
●【１・２級】技能検定学科試験問題 解説集				
第４集	金属熱処理	2,420		
第11集	建設図面製作･テクニカルイラストレーション	2,200		
第18集	建設機械整備	1,650		
●平成22～24年度技能検定試験問題集	24年実技、要素概要含む			
321集	機械保全	2,200		
●平成26～28年度技能検定試験問題集	28年実技、要素概要含む			
341集	左官	1,650		
343集	金属熱処理	3,080		
345集	機械加工	3,520		
350集	かわらぶき	1,760		

●平成27～29年度技能検定試験問題集	29年実技、要素概要含む			
No.	収録職種（作業）	単価	数量	金額
355集	鉄工	2,200		
360集	機械・プラント製図	1,980		
●平成29～31年度技能検定試験問題集	31年実技、判断概要含む			
362集	プラスチック成形	2,090		
363集	造園	1,650		
364集	とび	1,650		
365集	金属熱処理	3,190		
366集	仕上げ	2,420		
367集	機械加工	3,740		
●平成29･30･令和元年度技能検定試験問題集	31年実技、判断概要含む			
369集	建築大工	1,760		
370集	油圧装置調整	2,090		
371集	空気圧装置組立て	1,980		
●平成30･31年度技能検定試験問題集	31年実技、判断概要含む			
372集	建設機械整備	1,870		
●平成30･令和元･２年度技能検定試験問題集	２年実技、判断概要含む			
373集	防水施工	2,750		
374集	塗装	2,530		
375集	電気機器組立て	2,310		
376集	半導体製品製造	1,980		
377集	型枠施工	1,870		
378集	鉄筋施工	1,870		
379集	機械検査	2,090		
380集	機械・プラント製図	2,310		
●平成30･31･令和３年度技能検定試験問題集	３年実技、判断概要含む			
381集	金属プレス加工	1,980		
●令和元･２・３年度技能検定試験問題集	３年実技、判断概要含む			
382集	配管	1,870		
●令和２～４年度技能検定試験問題集	４年実技、判断概要含む			
383集	建築板金	2,200		
384集	左官	1,760		
385集	熱絶縁施工／冷凍空気調和機器施工	2,420		
386集	建築大工	1,870		
387集	油圧装置調整	2,200		
388集	空気圧装置組立て	2,090		

問題集、解説集の内容は、中央職業能力開発協会のホームページ（技能検定サイト（https://www.javada.or.jp/jigyou/gino/giken.html）の受検参考図書等のご案内）にて、ご覧いただけます。

住　　所

氏　　名（会社名）

電話番号（確実に連絡がとれる番号を記入してください）

購入金額　合計　￥

○印をつけてください

支払方法　　・現金　　・振込

問題集受取方法　・窓口引換　　・宅急便(送料はお客様負担)

富山県職業能力開発協会

〒930－0094　富山市安住町７－18
安住町第一生命ビル２階
TEL(076)432－9887

※必要事項を漏れなく記入のうえ、当協会へFAXしてください。受信後に確認の電話をいたします。
　当協会では在庫していませんので確認の電話後、発注いたします。（納品までに１週間程度必要）
※代金引換はしておりません。振込口座は指定の口座がありますので、確認電話時に説明致します。

厚生労働省委託事業
令和６年度「若年技能者人材育成支援等事業」のご案内

１．事業の目的

若者のものづくり離れ、技能離れが見られるなか、若者が進んで技能者を目指す環境の整備や産業の基盤となる高度な技能を有する技能者の育成等が課題となっており、本事業を推進することによって、若年技能者の人材育成、技能尊重気運の醸成等を図る。

２．本事業における具体的な取組み

⑴ものづくりマイスターを活用した人材育成

○ものづくりマイスターの派遣による実技指導（出前講座）の実施

・中小企業・業界団体・高等学校等への派遣し、技能検定や技能競技大会の課題等を活用した実技指導

○ものづくりマイスターの派遣による「ものづくりの魅力」の発信

・小中学校等へ派遣し、ものづくり教室を開催

・地域の要請、及び企業・団体主催のイベントと連携し、ものづくり教室を開催

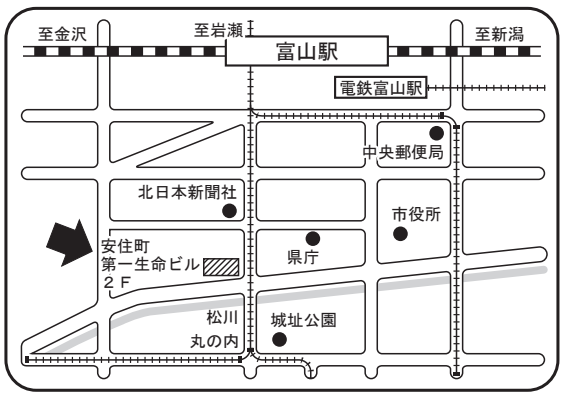
●ものづくりマイスターの高度な熟練技能を肌で感じとれます！

⑵地域における技能振興事業

○技能五輪全国大会県単独予選の実施支援

○技能五輪全国大会、若年者ものづくり競技大会の出場者等への支援

富山県職業能力開発協会（概略地図）



富山県職業能力開発協会
〒930－0094
富山市安住町７－18　安住町第一生命ビル
２階**「技能検定」**
TEL（076）432－9883㈹　FAX（076）432－9894
HP　https://www.toyama-noukai.or.jp/

３階**「若年技能者人材育成支援等事業」**
TEL（076）432－8870　　FAX（076）432－9888
HP　https://www.toyama-noukai.or.jp/ginou/index.html